

Evolution

幸せな未来をめざして進化する

2025年度 溪仁会グループ合同入社式



CONTENTS

- ・ 溪仁会グループ合同入社式
- ・ 新入介護職員研修
- ・ 認知症ケアリーダー会議
- ・ topics

「溪仁会グループ合同入社式」 ようこそ溪仁会グループへ！

2025年4月1日（火）、2025年度溪仁会グループ合同入社式がニューオータニイン札幌にて行われ22名が参加しました。閉会の挨拶として谷内理事長より「ご利用者の尊厳を守ること、自立を支援すること」を忘れずにサービスを提供してほしいと話されました。

入社式をおえた午後からは、新入職員研修を開催。法人の理念や目指すものを理解し、溪仁会の一員として自覚とプライドを持てることを目標にプログラムが組まれました。チームビルディングの講義では、活発なグループワークが行われ、上位2チームが表彰されました！



新入介護職員研修



— 専門職としての一步を —

なぜ、そのケアが必要なのか。一つひとつの意味に気づくことで、
ケアはもっと深くあたたかく！ そんな一步を皆でスタート！

初めて介護の現場に入られる皆さんが、介護職としての基本的な役割を理解し、介護業務に必要な知識と技術を着実に習得できるよう、実践を重視した内容で本研修プログラムを企画しました。

今回新たに設けた講義として、歯科衛生士による「口腔ケアの重要性」。利用者の生活の質の向上に、大きく寄与するため、基本的な知識を理解し実践的なスキルの向上をめざして演習を行いました。

また、皮膚・排泄ケア特定認定看護師を招き「高齢者における皮膚障害とスキンケア」を開催。高齢者の皮膚は脆弱であるため予防ケアが重要であることなど

事例写真を用いて学ぶ貴重な機会となりました。

介助技術については、移乗支援や起居動作などの基本的な介護動作に内容を絞り、小グループでの実技を中心に行いました。スタッフを多く配置し、受講者一人ひとりが練習できるよう配慮するとともに、質問にもその場で対応できるようにしました。

認知症ケアの講義では、ロールプレイを用いて、グループワークを実施。より実践に近い形での講義で、わかりやすかったと大変好評でした。

研修の様子は、公式Instagramで動画でご紹介していますので、ぜひ下記QRコードよりご覧ください！



@S.KEIJINKAI

研修の様子を動画で紹介しています！Instagramもぜひご覧ください！

研修プログラム



- 4/7 良好なコミュニケーション方法
- 4/8 排泄ケアについて
基本的な移乗支援、起居動作
- 4/9 口腔ケアの重要性・褥瘡・スキンケアについて
観察のポイント・報告連絡相談について
- 4/10 認知症ケア
介護職としての役割



認知症ケアリーダー 2 期目始動！



認知症ケアの質の向上をめざして

心でつながるチームケア—あなたならまかせたい—

5/26（月）第1回目の会議が行われました。冒頭、谷内理事長より認知症基本法の成立に伴い、ご本人の気持ちを大切に、その意思決定をどう支援するかが政策の一つであり、介護保険施設にはその技術が求められると説明。予備軍から関わり実践を身につけた専門職が地域で唯一のスペシャリストとなる可能性があり、施設内ケアに加え、地域への貢献も重要な役割であると述べられました。

会議は、昨年度の見学研修と自事業所での伝達研修について報告。二瓶担当課長から国の動向について講義を行い、自分たちが今どのようなケアを進めていかなければならないかを、それぞれ検討しました。

5/31（土）～6/1（日）に開催された「第26回日本認知症ケア学会大会」には8名が参加いたしました。演題は、本人の言葉、本人発信をいかに大切にするか、意思決定支援に繋がる大切な部分が多く発表されました。

人として自分のことを自分で決めていくことは本来当たり前のことですが、認知症となると、当たり前でなくなってしまう矛盾や、支援するときのジレンマも含め、いろいろな事例を聞くことで、これからの実践の中で生かしていける内容でした。

この学びを更なる学び、より良いケア、チーム作りに活かしてまいります。



今後のスケジュール

- 7/17 第2回認知症ケアリーダー会議
「意思決定支援について」研修会
- 8/28 ひもときシート振り返り
- 2/12 第3回認知症ケアリーダー会議
- 他法人見学会・内部伝達研修

Topics



2025.6.11 (水)

虐待防止研修会～初の夜間開催！

今年度初めて日勤終了後に開催したことで、日中は業務にあたる現場スタッフの多くが参加でき、例年より多い約200名の職員が学ぶ貴重な機会となりました。

日々の言葉遣いや態度といった接遇の重要性を再認識し、特に、馴れ馴れしい表現や軽い冗談が、ご利用者に心理的な負担を与えていることを、実例を交えて学びました。

参加者からは、心理的虐待といった見えにくい問題への気づきが多く寄せられ、「タメ口の危うさに気づけた」といった感想が多く寄せられました。

また、「虐待はいけない」が前提でありつつも「提供する側



講師：あかい花 代表
菊地 雅洋様

の人権や尊厳」も考えていきたい。といった声もあり、双方の人権を改めて考える機会となりました。



紹介動画完成

「ひとりと向きあう。」



法人スローガンの完成に伴い、紹介動画を制作しました。素晴らしいナレーションは、コミュニティホーム白石の高橋事務員にご協力いただきました。法人ホームページ・各施設概要ページよりぜひ、ご覧ください！

※今年度パンフレット撮影修了後、写真の一部変更予定です。

第17回 おたるドリームビーチ清掃

6/14 (土)、溪仁会グループの環境保護活動の一環として、今年度も実施！社会福祉法人からもたくさんの職員がご家族とともに参加してくれました！



みなさんお疲れ様でした！

ミャンマー地震義援金ご協力お礼

3/28に発生したミャンマー中部を震源とする大地震に対し、溪仁会グループにて日本赤十字社を通じて義援金を送りました。ご賛同いただきました皆様ありがとうございました。

当法人にも多くのミャンマー出身のスタッフが勤務されており、母国の悲惨な状況に心を痛めながらも勤務いただいております。現地の日も早い復興復旧を祈念いたします。

編集後記

2025年度からは年4回の発行となり、最初の広報誌をお届けします。リズムが変わりますが、入職前の見学者などへもご活用いただけるよう、法人の取組みがより伝わるよう充実させていく予定です。ご要望などぜひお知らせください！ 広報担当:中谷

社会福祉法人 溪仁会 啓発
EVOLUTION



社内報バックナンバーはコチラ➡



公式SNSもご覧ください！
アカウント名：社会福祉法人溪仁会

発行 行：社会福祉法人溪仁会
発行責任者：法人本部長 辻村 真

〒064-0823
札幌市中央区北3条西28丁目2-1
TEL (011) 640-6767